

## 第261回 広島数理解析セミナー（2022年度）

### Hiroshima Mathematical Analysis Seminar No.261

日時 : 12月2日(金) 16:30~17:30

場所 : 対面(広島大学理学部 E104)およびオンライン(Microsoft Teams)のハイブリッド開催

講師 : 富岡 健太氏(早稲田大学)

題目 : シュレディンガー・改良ブシネスク系の初期値問題の適切性と改良/分散消滅極限について

要旨 : 本講演では空間2次元の一般領域上のシュレディンガー・改良ブシネスク系(S-iB)に対する初期値問題の適切性と改良/分散消滅極限について考える。一般領域上ではフーリエ変換の議論(特にストリッカーズ評価)などを用いることが困難であるため初期値問題の適切性の結果は多くない。そこで、(S-iB)の初期値問題の適切性について修正エネルギーの方法を用いて証明する。さらに、(S-iB)にパラメーターを導入して、その極限について考える改良/分散消滅極限の問題について紹介する。本講演は小澤徹教授(早稲田大学)との共同研究に基づく。

本セミナーに参加ご希望の方は、広島数理解析セミナーのホームページ

<http://www.math.sci.hiroshima-u.ac.jp/ca/seminar.html>

にあるフォームからお申し込み下さい。オンライン参加ご希望の方には、セミナー当日の15:30までにMicrosoft Teams会議用のURLをご登録のメールアドレスにお送りします。

#### 広島数理解析セミナー幹事

川下 美潮(広大先進理工・理)	kawasita@hiroshima-u.ac.jp
川下和日子(広大先進理工・工)	wakawa@hiroshima-u.ac.jp
佐野めぐみ(広大先進理工・工)	smegumi@hiroshima-u.ac.jp
柴田徹太郎(広大先進理工・工)	tshibata@hiroshima-u.ac.jp
★滝本 和広(広大先進理工・理)	ktakimoto@hiroshima-u.ac.jp
内藤 雄基(広大先進理工・理)	yunaito@hiroshima-u.ac.jp
橋詰 雅斗(広大先進理工・理)	mhashizume@hiroshima-u.ac.jp
水町 徹(広大先進理工・総科)	tetsum@hiroshima-u.ac.jp
若杉 勇太(広大先進理工・工)	wakasugi@hiroshima-u.ac.jp

★印は本セミナーの責任者です。